

(別紙5)

整 理 番 号 2024P-094
補 助 事 業 名 2024年度 青少年の健やかな成長を育む活動 補助事業
補助事業者名 公益社団法人 日本将棋連盟

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

日本古来の伝統文化である将棋を通じて、青少年の健全育成を図るとともに将棋の普及発展を目指し、もって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

◆文部科学大臣杯第20回小・中学校将棋団体戦の開催

https://www.shogi.or.jp/event/2024/07/_20_1.html

◆大会結果報告・2024/07/31 文部科学大臣杯第20回小・中学校将棋団体戦西日本大会 結果報告①

◆大会結果報告・2024/07/31 文部科学大臣杯第20回小・中学校将棋団体戦西日本大会 結果報告②

・ 内容

日本の伝統文化である将棋を通じて児童・青少年の健全育成と将棋普及を図るため、県代表チームによる学校対抗戦を行い交流の場を作る。

チームは小学生・中学生とも同じ学校に通う生徒3名で編成。

小学生・中学生同士で対戦する。

・ 開催日：東日本大会 2024年7月25日（木）

西日本大会 2024年7月30日（火）

決勝大会 2024年8月 9日（金）

・ 場 所：東日本大会：大手町サンケイホール

西日本大会：ザマーカススクエア神戸

決勝大会：大手町サンケイホール

・ 参加対象者：小学校代表64チーム・中学校代表64チームをそれぞれ東西に分け、32チームずつとする(複数チームの出場地域あり・1チームは小学生3名または中学生3名)。

(別紙5)



東日本大会の様様



講師による指導対局



西日本大会の様様



西日本大会成績優秀者



決勝大会の様様



決勝大会成績優秀者

(別紙5)

2 予想される事業実施効果

本大会に参加した児童・生徒にとっては技量の向上、礼儀作法の習得、チームワークの大切さ、日本文化への理解、参加者同士の交流といった青少年の健やかな成長を育む時期において貴重な体験を生む機会となったと考える。

付き添いの保護者や学校関係者にとっても、大会参加への意義と児童・生徒の成長を確認すると共に将棋の教育的効果を理解する機会であったと考える。

本大会の意義が更に浸透していくことにより、参加選手・校の増加、学校関係者・保護者の理解が更に増していくと考える。現代社会における学校教育の現場が抱える様々な問題への対応策のひとつとして、将棋が有効な教育的効果を生むと考える。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

文部科学大臣杯 第20回小・中学校将棋団体戦パンフレット 750部

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益社団法人 日本将棋連盟
(ニホンショウギレンメイ)

住 所： 〒151-8516
東京都渋谷区千駄ヶ谷2-39-9

代 表 者： 会長 羽生 善治 (ハブ ヨシハル)

担 当 部 署： 普及推進部 (フキュウスイシンブ)

担 当 者 名： 松本 水玖 (マツモト ミク)

電 話 番 号： 03-3408-6165

F A X： 03-3404-7301

E - m a i l： miku.matsumoto@shogi.or.jp

U R L： <https://www.shogi.or.jp/>